



きらにこぐん

校長 柏木 賢

7月19日、1学期前半最後の日を迎えました。これまで4か月間、子どもたちは、先生の教えを守り、話をしっかり聞き、友だちとともに、勉強に運動に一生懸命取り組み、学力面、体力面、心の面で、大きく成長をすることができました。6月中旬からは熱中症と感染症それに風水害等に配慮しながらの毎日でしたが、皆様のご理解、ご協力のおかげで、大きな問題なく、健康や安全に留意して学校生活を送ることができました。心から感謝いたします。PTA行事や地域学校協働活動も大変充実していました。今後も職員一同、保護者、地域の皆様とともに、「行きたい、通わせたい、育てたい、地域とともにある学校づくり」を推進していきたいと思ます。

【入賞おめでとう】

本校6年児童2名が歯・口の健康啓発標語コンクールで見事入賞しましたので、7月16日（火）に校長室で表彰しました。

入賞者は6年の花本 晴海さん、上原 杏夏さんの2名です。西諸県地区の入賞者は小・中あわせて10名で、本校から2名も入賞者が出てすばらしいです！

〇花本 晴海さんの入賞作品

歯みがきで 一生保とう きれいな歯

〇上原杏夏さんの入賞作品

歯みがきで むし歯バイバイ じまんの歯



いの学校生活をスタートすることができました。読み聞かせは子どもたちの想像力を膨らませ、心を成長させます。今後ともどうぞよろしく願いいたします。家庭でも読み聞かせ、取り組んでみられてはいかがでしょうか？



＜七夕飾りのプレゼント＞

「小林地区更生保護女性会」の皆様から、七夕飾りをいただきました。段ボールいっぱい手作りの飾りが入っていました。子どもたちを地域のみんなが守っていることを伝えたいとの思いで、毎年、この時期に、1年生に七夕飾りを贈る活動をしているそうです。（春、入学時には新入生に鉛筆とお手紙をいただきました。）きっと、地域の皆様の優しい気持ちが1年生の心に届き、毎日の学校でのがんばりにつながっていくでしょう！さっそく、1年生みんなで短冊に願いをかき、よく目立つ階段下の踊り場に展示しました。ありがとうございました！



＜岩戸神楽についての学習＞

6月27日（木）に4年生はこすもす科で郷土の歴史学習を行いました。テーマは「岩戸神楽について」です。岩戸神楽は関ヶ原の合戦以降1630年頃につくられたそうです。戦いがない世になり、神楽をつくってみんなで楽しもうとしたのが始まりで、五穀豊穡を願って舞うそうです。小林市の神楽は三松地区だけで、昭和37年頃に地元の人々の努力により復興したそうです。子どもたちは、実際に神楽でつかう衣装や道具をさわらせてもらい、昔の人の思いを感じ取っていました！今年は7月30日に岩戸神社で神楽が奉納されるそうです。



【学校の出来事（6月～）】

＜わたぐもの会による読み聞かせ＞

6月12日（水）「わたぐもの会」の皆様による読み聞かせがありました。どのクラスに行きましても、「わたぐもの会」の方のお話に子ども達はとてもひきつけられ、絵本の世界にどっぷりと入り込んでいました。絵本を使わずに「紙芝居形式」でお話をされたり、問いかけがあったり、いろいろと工夫して子ども達のために、物語の楽しさ・すばらしさを伝えていただきました。印象的だったのは子どもたち、そして、職員の笑顔、そして、わたぐもの会の方々の笑顔。朝から全学級で、笑顔いっぱい

<歴史学習>

7月3日、小林市ガイドボランティアの皆様を講師としてお迎えし、6年生が歴史学習を行いました。まず、校区内にある内侍塚、関ヶ原記念碑、五輪の塔、田中の鼻、里程標の5つの史跡をまわり、三松とのつながりや歴史を語っていただきました。史跡めぐりの後は、写真やDVDをもとに、振り返りをしました。「堤」という地名は佐土原と縁があること、関ヶ原の合戦後に、こちらに移ってきた方々の尽力によって今があること、地元の発展に学問が必要だと考えた先人が、地域の学習塾をつくったこと、三松魂はチャレンジ精神を意味することなど、興味深い話をたくさん聞くことができました。先人の思いを大切に、三松魂の精神で、ふるさとを愛し、大切にできるみまっつっこに育ってほしいです。



<租税教室>

7月12日(金)小林市税務課から2名の方を講師としてお招きし、6年生を対象に租税教室を行いました。授業ではまず税の種類や消費税のことについて説明いただきました。次に、「もしも税がない世の中だったら」というテーマの動画を視聴しました。税がなくなると、公共サービスが受けられなくなり、今まで当たり前できていたことができなくなる不便さに気づくことができました。(ちなみに、子ども1人が1年間、学校で学ぶのに必要な費用は、約885000円だそうです。)最後に、1億円のレプリカを一人一人持たせていただきました。租税教室を通して、公共サービスの有難さを感じ取り、税に対する意識も高まり、よりよい生活の実現に向け、一人一人考えて行動できると思います。



<不審者対応訓練>

7月5日(金)に、1年生から3年生を対象に、宮崎県警察本部、小林市警察署のご指導のもと、ファミリーマート三松中前店の協力を得て防災訓練を実施しました。第1部の防犯講話では、「危険な大人」、「危険な場所」、「不審者に遭遇したときの対応」について話し合いました。

第2部では、3年生を対象に、校外に出て、道路で不審者に声をかけられたら、どうするかについて実技訓練を行いました。代表児童は、「いかのおすし」を守って、できるだけ早くその場を立ち去り、「お助けハウス」のステッカーのはられている「ファミリーマート三松中前店」にかけこむことができました。従業員の方々にとっても、かけこんできた児童にどう対処すればよいかの訓練として参加いただきました。「何をされたの?」「場所はどこ?」「相手の人の特徴は?」「車のナンバーは?」など、店の方にいろいろ聞かれましたが、児童は落ちついて答えることができました。代表児童以外の子どもはそのやりとりを観察して学びました。普段営業をしながら、臨場感のある訓練を行うことができました。今回の訓練の様子が翌日に新聞でも報じられたことで、県の良いモデルとして広がり、三松地区や小林市での不審者の被害を防ぐ抑止力につながっていくことを期待したいです。



<PTA 美化作業>

7月7日(日)、PTA美化作業がありました。午前7時から約2時間、各地区ごとに分かれて、教室や体育館の窓ふき・清掃、エアコンのフィルタや扇風機のファン等の掃除、トイレ掃除、側溝の溝さらい、校庭や花壇の草取り等の作業をして頂きました。参加者の多さに大変驚かされました。子どもたちの姿もたくさん見られました。校舎内外がピカピカになり、側溝の土がなくなったことで、雨の日など、雨水がスムーズに流れると思います。美化作業に際し、各地区のとりまとめ、及び作業の中心になってお世話いただきました地区会長の皆様、PTA 執行部、みまっつっこ応援隊、保護者の皆様、暑い中、本当にありがとうございました。



【明日より夏休み】

明日より37日間の夏休みが始まります。次のことに特に気を付けて過ごさせてください。

- ① 外出するときは、「だれと、どこへ行って、何時に帰るか」を家の人に知らせます。
→遅い時刻まで一人で過ごすことがないように各家庭で注意をお願いします。
- ② 火遊びは絶対にしないこと
→花火等する場合は十分ご注意ください。
- ③ 危険な遊びはしないこと
→子どもたちがどんな遊びをしているかを確認の上、けがや事故のないよう注意をお願いします。

※ 詳しくは「夏休みのしおり」をよく読まれ各家庭で健康で安全な生活がおくれるように話し合ってください。

< 7月 > 【7・8月の今後の主な行事予定について】 < 8月 >	
19日 (金) 1学期前半終了日	10日 (土) ~18日 (日) 学校閉庁日
20日 (土) ナイトイン三松	19日 (木) 登校日
21日 (日) リサイクル活動	26日 (月) 1学期後半開始日
23日 (火) 個人面談 (希望者)	
24日 (水) 個人面談 (希望者)	



【1学期前半の行事!】



4/8 新任教・始業式



4/12 入学式



4/21 PTA 総会



5/26 運動会



5/30 小中交流学習



6/3 体力テスト



6/12 わたぐもの会



6/12 鑑賞教室



6/16・18 田植え



7/5 不審者対応訓練 (3年)



7/12 租税教室 (6年)



7/19 一学期前半終了日